

報道関係者 各位

2024. 3. 5  
<配信枚数 3 枚>

体験を通して、漢字の成り立ちを楽しく学ぶ  
漢字探検隊「春だ 漢字おはなしバイキング」開催  
開催日：2024年3月17日（日）10：00～16：00  
開催方法：京都・立命館大学衣笠キャンパス+オンライン（Zoom）

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、漢字探検隊「春だ 漢字おはなしバイキング」を2024年3月17日（日）にハイブリッド開催いたします。

漢字探検隊は、毎回テーマを変え、座学だけではなく、見学や体験を通して、漢字の成り立ちとのもとになった自然や文化を学習する、体験型の漢字講座です。2007年から全国各地で実施し、今回で通算252回目を数えます。

「春だ 漢字おはなしバイキング」では、4人の講師陣がリレー講義形式で漢字にまつわる講座を開きます。漢字が好きな子どもたち、苦手な子どもたちに、さまざまな角度から漢字に親しんでもらいます。

また会場では、古代文字の記された甲骨や青銅器等のレプリカの展示も行います。

## 記

日 時 : 2024年3月17日（日） 10:00～16:00  
開催方法 : (会場)京都・立命館大学衣笠キャンパス(京都市北区等持院北町 56-1)  
(オンライン)Zoom  
対 象 : 小・中学生+保護者、一般の方  
参加費 : 2,000円(下記割引制度あり)で4講座すべて受講できます。  
※保護者の方は無料。きょうだいの参加は、2人目から1,000円。  
※見逃し配信で、当日都合が悪くなくても大丈夫。復習もできます。  
申込み : 定員会場60人、オンライン100人  
WEB(<https://ws.formzu.net/dist/S39149499/>)からお申し込みください。  
主 催 : 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所  
協 力 : 立命館アカデミックセンター

※詳細は別紙をご覧ください。

以上

本リリースの配布先： 京都大学記者クラブ

## ●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠キャンパス地域連携課内 白川研文化事業事務局 担当:久保  
TEL.075-466-3776(平日 9:00～17:00)  
E-mail: [toyomoji@st.ritsume.ac.jp](mailto:toyomoji@st.ritsume.ac.jp)  
<https://kanjitankentai.jp/>

## 別紙

### 「春だ 漢字おはなしバイキング」講座内容 ※敬称略

1 時間目 10:00-11:00 「口のふしぎ」

講師:後藤文男(立命館大学 白川静記念東洋文字文化研究所)

「右・石・古」などの漢字には、どうして「口」がついているのか。これは「口」ではなく、「口」の形をしたある物でした。漢字のふしぎなつながりを見つけましょう。

2 時間目 11:00-12:00「身近な漢字に目を向けよう」

講師:笹原宏之(早稲田大学)

「令と令」どちらが正しいのか、ある町でしか使われない漢字、「キノコ」の漢字・・・身の回りには「おやっ？」と思う漢字があふれています。「漢字ハカセ」から本当に博士になった先生と漢字探検に出かけましょう。

3 時間目 14:00-15:00「文字のものがたり」～絵で読む漢字の世界～

講師:金子都美絵

漢字の形には古代の人たちの考えに基づき意味が込められていて、映画や絵画の場面の様に物語があります。一文字一文字が語りかける物語にふれてみましょう！さいごに、自分で絵や古代文字を書いて出会った物語を小さな折本にします。

4 時間目 15:00-16:00「英語と漢字」

講師:ブレット・メイヤー(漢字教育士)

英語で「へん」や「つくり」、「部首」は何ていうのだろう。漢字を使わない国の人で初めて漢検 1 級に合格した「ぶ先生」から、英語で漢字のことを伝える方法を学びましょう。

#### <特別講師プロフィール>

後藤文男

立命館大学衣笠総合研究機構上席研究員。立命館大学の附属小中高から教職大学院まで、幅広い教育の場で、白川静文字学の普及に努めている。現在、FM 世田谷(「アフタヌーンパラダイス 月曜日」)で「ゴット先生の漢字なりたち教室」に出演中。

笹原宏之

早稲田大学社会科学総合学術院教授。古代から現代まで漢字・文字・表記について調査研究をしている。『漢字博士がマンガで解説！漢字が好きになる！！』(小学館)や『漢字ハカセ、研究者になる』など、小中学生向けの本も勢力的に出している。

金子都美絵

画工。民話や神話、古代の文字世界を描いてきた。

白川静文字学を画本にする仕事として『〈白川静の絵本〉サイのものがたり』(平凡社)、『【文字場面集】一字一絵』『絵で読む漢字のなりたち』(太郎次郎社エディタス)などがある。

ブレット・メイヤー

非漢字圏生まれ育ちとして初めて漢検 1 級に合格したアメリカ人。自らを「漢字ヲタク」と称し、英会話教師、翻訳者を経て、現在は漢字教育士としても活躍。静岡県在住で、日本茶インストラクターや県茶手もみ保存会の「教師補」資格も取得。

<立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所について>

2005年、立命館大学衣笠キャンパスに設立。白川静名誉教授の研究成果をもとに、広く社会一般を対象とした教育・普及活動を行うとともに、東洋文字文化研究の振興と高度化をはかることを目的としている。また、国内外とりわけ東アジアを中心とした地域へ「白川文字学」を発信し、東アジアにおける東洋文字文化研究の拠点化を目指している。

<漢字探検隊員について>

漢字探検隊は参加回数に応じて隊員資格がレベルアップします。また、それぞれの参加回数を達成すると漢字探検隊グッズをプレゼントします。

50回参加	金剛石隊員認定	特別豪華漢字グッズ進呈
40回参加	白金隊員認定	豪華漢字グッズ進呈
30回参加	黄金隊員認定	黄金隊員証+豪華漢字グッズ進呈
20回参加	特級隊員認定	立命館オリジナルグッズ進呈
15回参加	準特級隊員認定	立命館オリジナルグッズ進呈
12回参加	上級隊員認定	好きな漢字を選べるオリジナル漢字カード
9回参加	中級隊員認定	隊員名刺進呈
6回参加	初級隊員認定	自分の名前の古代文字シール進呈
3回参加	予備隊員認定	隊員証授与

※今回は参加1回で2回分としてカウントします。